



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●召合せ定規は、親扉の開き側に取付けてください。開き側でないと、召合せ定規および子扉の破損の原因になります。

■取付け上のお願

- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付ドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部材・部品の脱落などの原因になります。

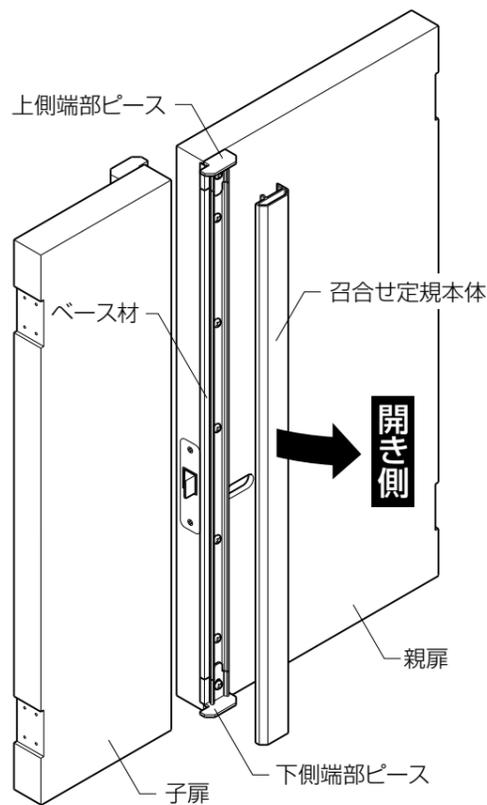
■部材・部品の明細

名称	召合せ定規本体	ベース材
姿図		

●部品セット

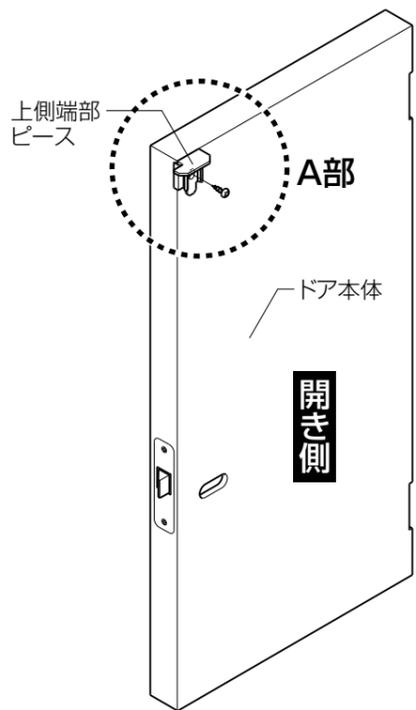
名称	端部ピース	取付けねじ	取付け説明書
姿図			
入数	L用=1個/R用=1個	14本	1部

■構成図



■取付け順序

1 上側端部ピースの取付け

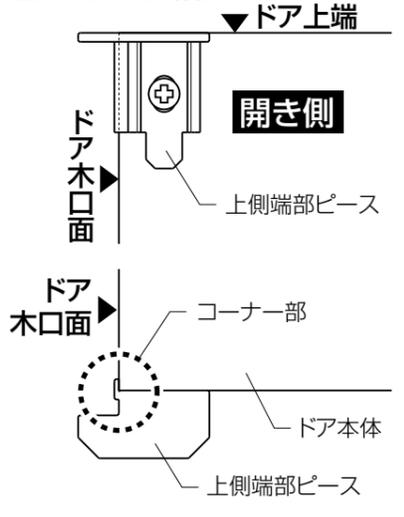


■取付け詳細

1 上側端部ピースの取付け

- ドア本体上端に合わせて、上側端部ピースを取付けねじ(トラスタッピンねじφ4×10)で取付けます。
- ※上側端部ピースは、ドア木口面にコーナー部を当てて取付けてください。

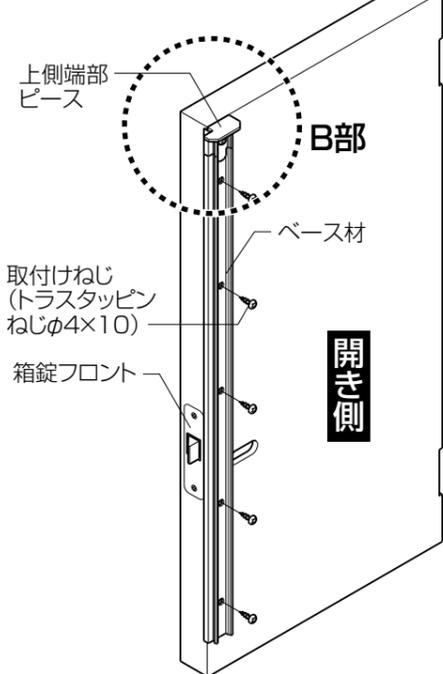
■取付け詳細図



■A部詳細図



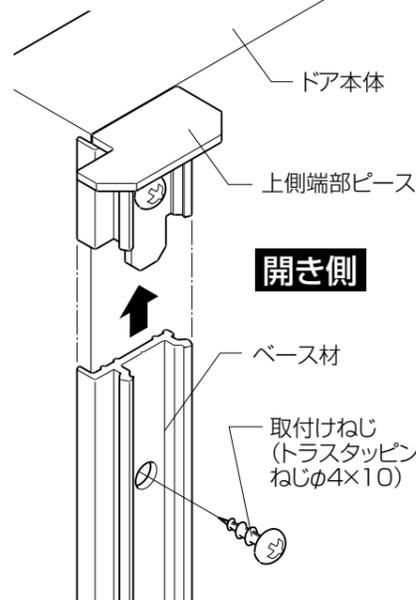
2 ベース材の取付け



2 ベース材の取付け

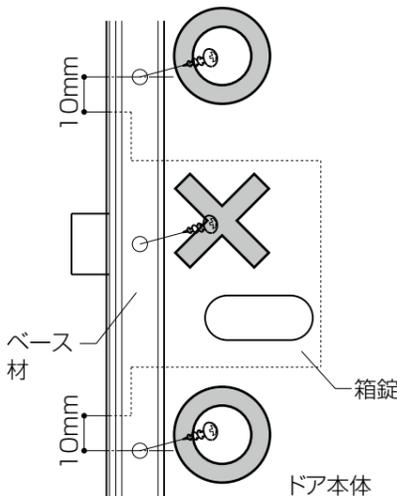
- ベース材を上側端部ピースに差込み、取付けねじ(トラスタッピンねじφ4×10)で取付けます。
- ※ベース材は、ドア木口面にコーナー部を当てて取付けてください。
- ベース材取付けねじ穴が、箱錠フロントの位置にあるときは、取付けねじを箱錠の上下に10mmずらして取付けます。
- ※ベース材に下穴(φ5)をあけて取付けてください。

■B部詳細図



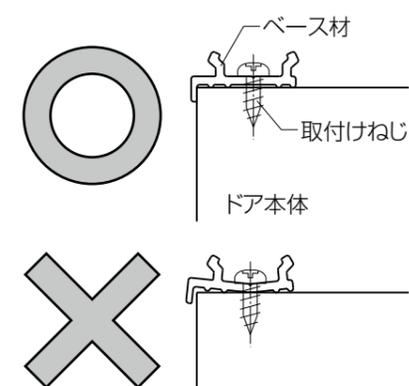
■お願い

※箱錠位置には、取付けねじを打たないでください。箱錠の破損の原因になります。

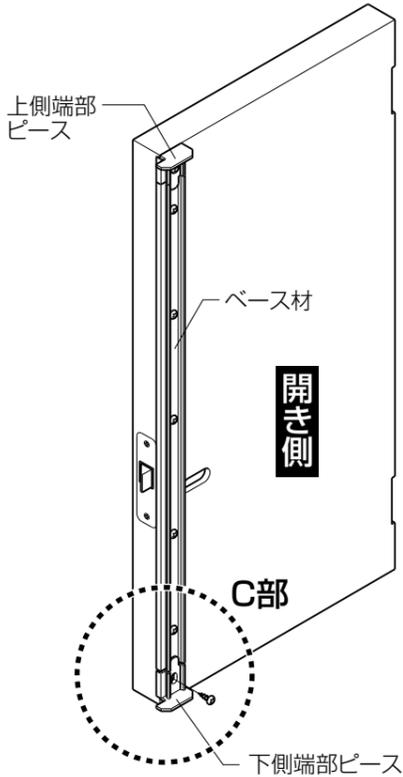


■お願い

※ベース材を取付けるねじは、締めすぎないようにしてください。ベース材が変形し、召合せ定規本体の取付けができないおそれがあります。



### 3 下側端部ピースの仮固定



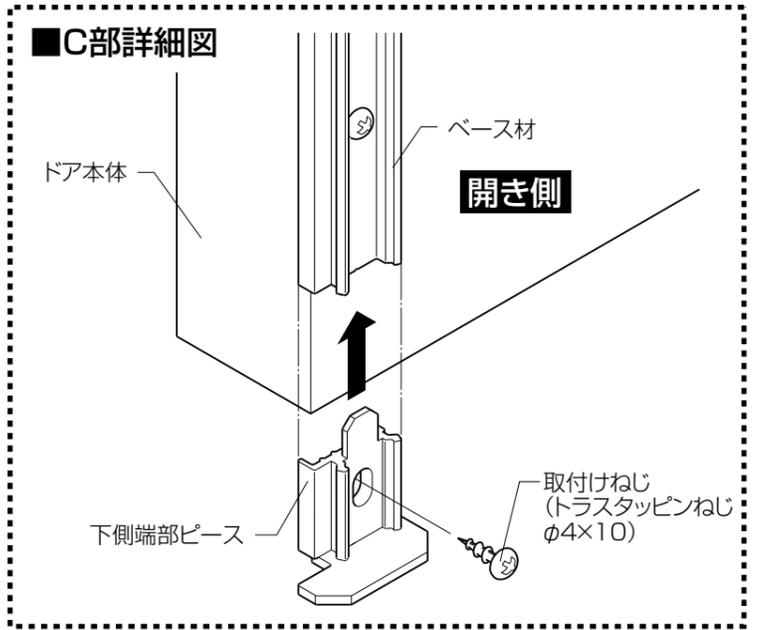
### 3 下側端部ピースの仮固定

- 下側端部ピースをベース材下部に、取付けねじ(トラスタッピンねじφ4×10)で取付けます。
- ※ 召合せ定規本体を取付ける際に位置調整をしますので、下側端部ピースは仮固定してください。
- ※ 下側端部ピースは、ドア木口面にコーナー部を当てて取付けてください。

#### お願い

- ※ WL本体を使用する場合は、下側端部ピースを取付けるねじは、締めすぎないようにしてください。
- ※ 本体に内蔵しているドアストッパーに干渉するおそれがあります。

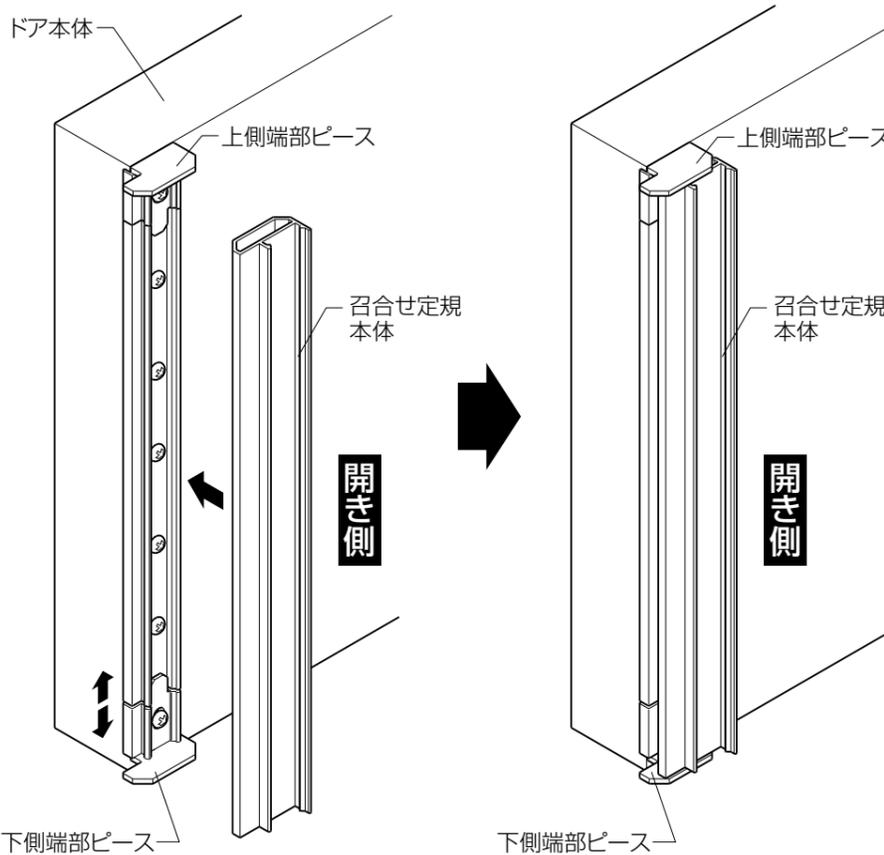
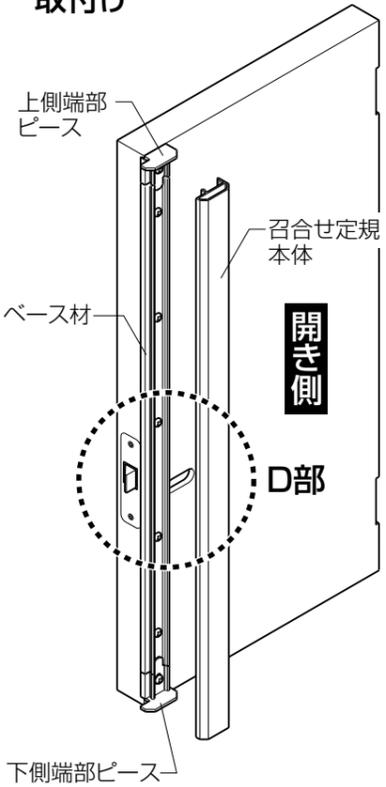
#### ■C部詳細図



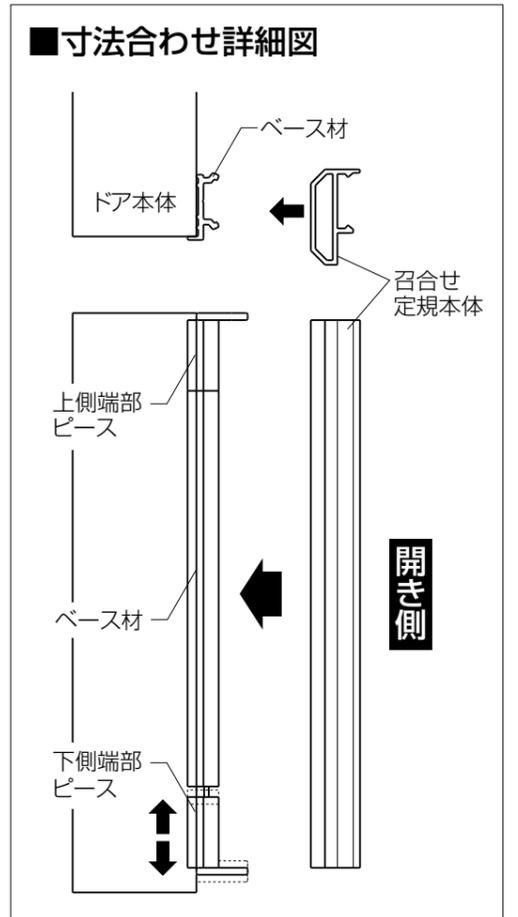
### 4 下側端部ピースの本固定および召合せ定規本体の取付け

- ① 召合せ定規本体の表面を、ベース材と上・下側端部ピースに当てて寸法を合せます。
- ※ 寸法が合わない場合は、下側端部ピースを上下にずらして調整してください。
- ② 調整後、召合せ定規本体を外して下側端部ピースを本固定してください。

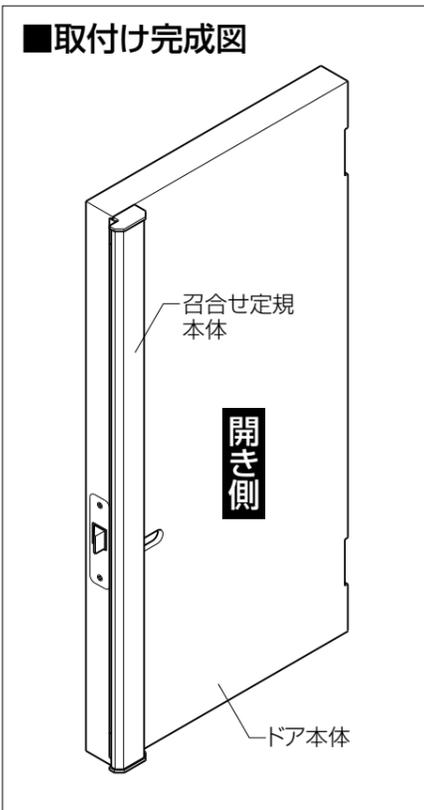
### 4 下側端部ピースの本固定および召合せ定規本体の取付け



#### ■寸法合わせ詳細図



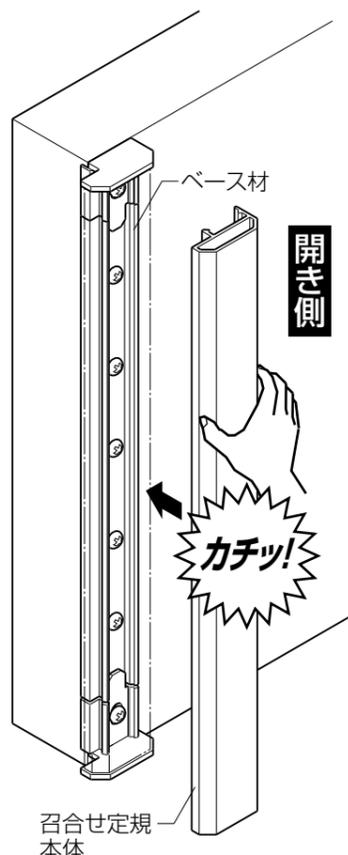
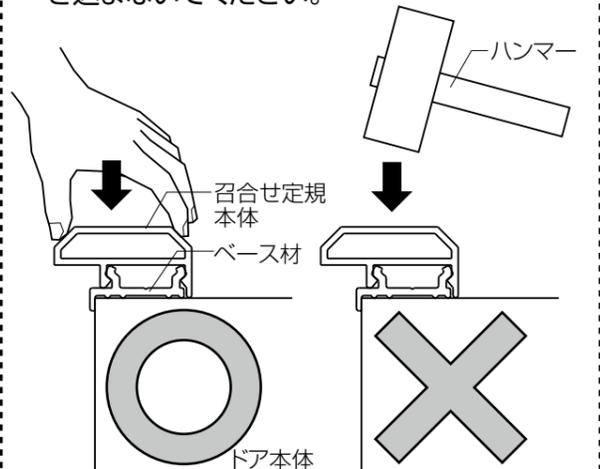
#### ■取付け完成図



- ③ 召合せ定規本体を、「カチッ!」と音がするまでしっかりはめ込みます。(手で押せば簡単にはまります。)
- ※ 召合せ定規本体の面と、ドア本体が平行になっていることを確認してください。

#### お願い

- ※ 召合せ定規本体は、ハンマーなどで直接たたき込まないでください。



#### ■D部詳細図

